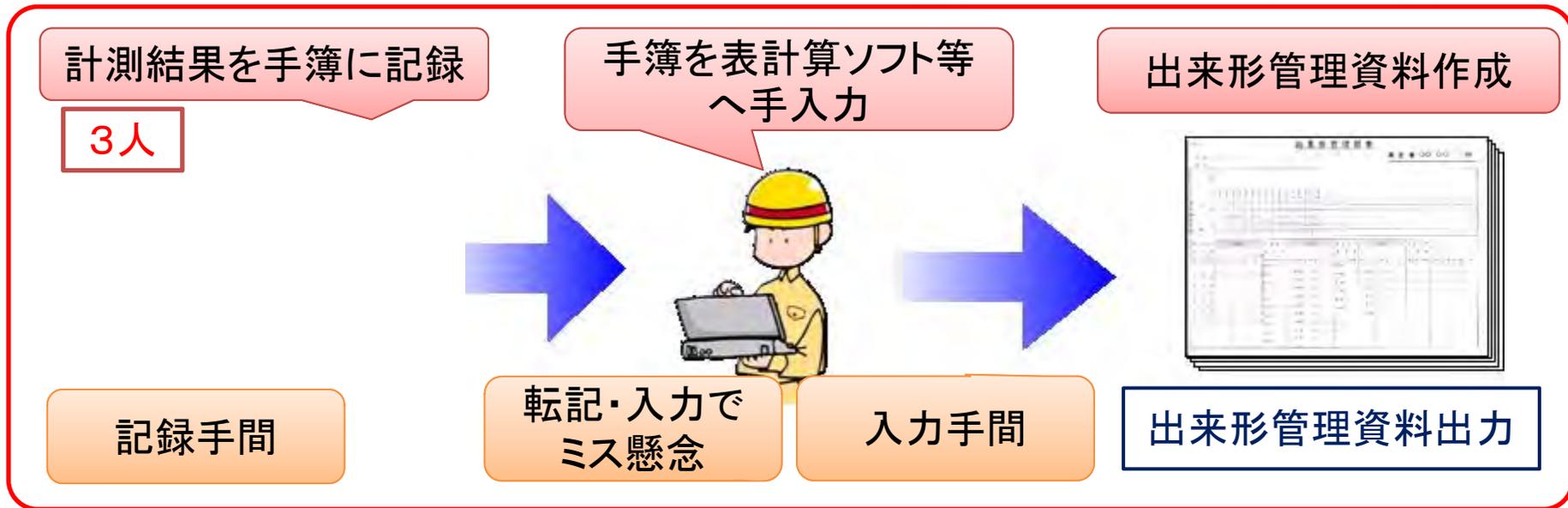
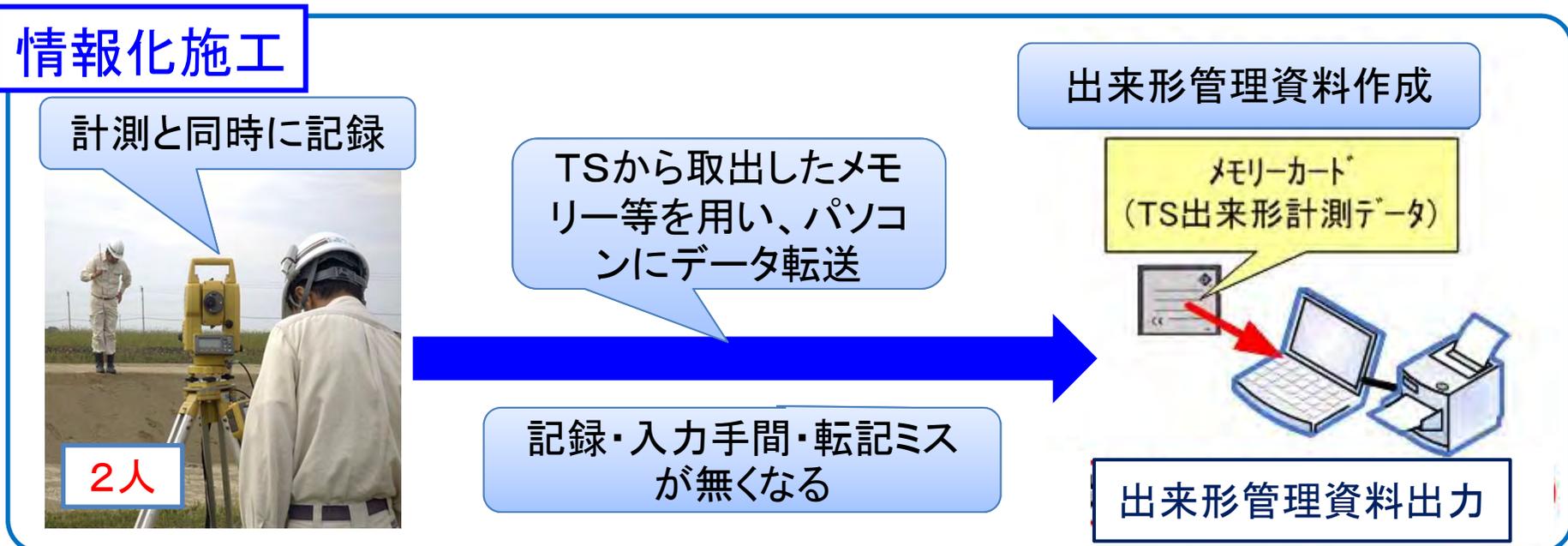


従来施工から情報化施工へ TSを用いた出来形管理

従来施工



情報化施工

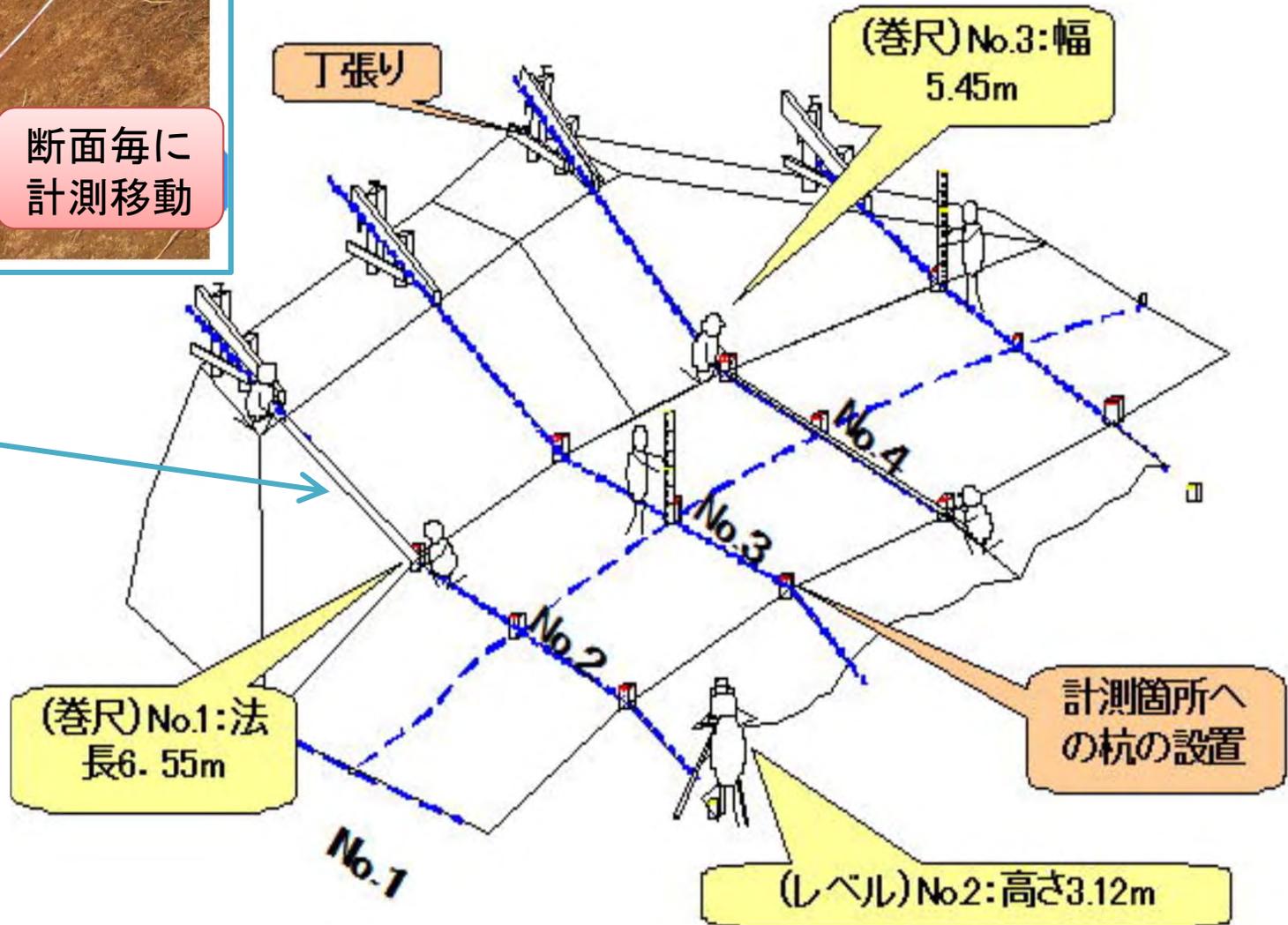


従来方法による出来形計測



- ・ 巻尺による法面長さの計測
- ・ レベルによる高さの計測

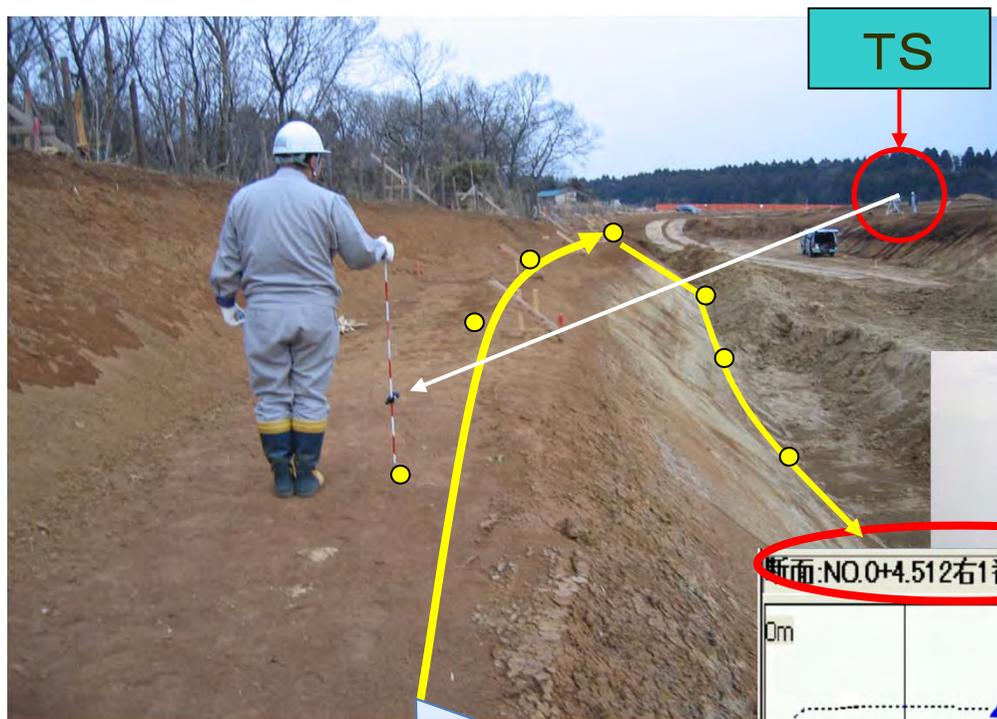
野帳に記録



TS出来形管理による出来形計測

- ・計測点を移動しながら3次元座標を計測
- ・設計値との差分をリアルタイムに表示

→ 測定データを自動記録



計測線上を移動しながら計測

断面:NO.0+4.512右1番	
0m	
◆標高◆	FL 0.570(m)
	測定 0.506(m)
	0.064 m 低い
◆離れ◆	設計 右1.000(m)
	測定 右1.012(m)
	0.012 m 右側
<input type="checkbox"/>	断面途中

